



2017 セパン 24 時間耐久
レギュレーション
(NOT A RACE・クラブイベント)

日本クラス用

目次

PART A スポーツ規則

- A.1 K car GLOBAL セパン 24 時間耐久
- A.2 レギュレーション
- A.3 イベントスケジュール
- A.4 参加申込
- A.5 参加資格
- A.6 ライセンス
- A.7 オフィシャル
- A.8 インフォメーション
- A.9 ブリーフィング
- A.10 車検
- A.11 ペナルティー
- A.12 スタート
- A.13 セーフティーカー
- A.14 コース上での停止
- A.15 スペアカー
- A.16 トランスポンダー
- A.17 パドックの使用

PART B 技術規則

- B.1 参加車両
- B.2 クラス分け
- B.3 燃料
- B.4 車両番号
- B.5 タイヤ
- B.6 シートベルト
- B.7 ロールケージ
- B.8 燃料タンク
- B.9 消火器
- B.10 牽引フック
- B.11 ドアガラス
- B.12 灯火類
- B.13 ドライバー装備品

PART C その他

C.1 保険

C.2 車両外観

PART A スポーツ規則

A.1 K car GLOBAL セパン 24 時間耐久

- K CAR GLOBAL が主催し、参加者・参加車両は K car GLOBAL 各規則に従うこと。
- K CAR GLOBAL は、下記メンバーで構成される。

Ravin

Muhammad Jefri Bin Jamaludin

岩川 靖治

原 良至

- 各規則は、必要に応じて K CAR GLOBAL が変更することが出来る。

A.2 レギュレーション

スポーツ規則・技術規則は、2017 年 7 月 1 日に発行。

A.3 イベントスケジュール

2017/11/17(金)

09:00~12:00 デバンニング・ピットガレージ設営

10:00~15:00 各チーム ピットガレージにて出張車検

15:00~16:00 ブリーフィング(チームリーダー)

2017/11/18(土)

07:00~07:30 ブリーフィング(全参加者)

08:00~10:00 練習走行

11:00~ コースイン・グリッド整列

12:00 24 時間耐久スタート

2017/11/19(日)

12:00 24 時間耐久ゴール

14:00~ バンニング・ピット清掃

A.4 参加申込

- 参加申込は、ホームページの申込フォームで受付。
- 参加費用は、750,000 円(エントリー費用、コンテナ輸送費)
- 参加費用に各チームマシンのガソリン、消耗品や参加者の渡航費、宿泊代、飲食代などは含まない。

A.5 参加資格

イベント期間中に有効なパスポート(マレーシア入国時、残存有効期間 6 ヶ月以上)

を所持し、ルール・マナーを守り、他の参加者の方々と一緒にイベントを楽しめる方。
また、ドライバーは、イベント期間中に日本またはマレーシアで有効な自動車運転免許を所持し、サーキット走行のルール、マナーを習得されている方。他の参加者とお互い遊び仲間としてコース内では時に譲り合うくらいの気持ちで楽しく安全にサーキット走行できる方。

A.6 ライセンス

ドライバーとして参加する場合、K CAR GLOBAL が発行する K car GLOBAL ライセンスを取得すること。

A.7 オフィシャル

事務局:Ravin

Muhammad Jefri Bin Jamaludin

岩川 靖治

原 良至

計 時:Mazran Zulkifli

Harris Hara

A.8 インフォメーション

- すべての作業は、ピットガレージ内で行うこと(ただし、ドライバー交代は除く)
- サーキット内は火気厳禁。
- ピットエリアは禁煙。喫煙エリアは、サーキットより指定される。
- 参加車両以外は、ピットエリアへの進入禁止。
- ピットエリアは、サーキットに不適切な履物は認めない。
- サインガードでのテント等は使用を認めるが、しっかり固定すること。
- ピットレーン、サインガードは、乳幼児の立入禁止。
- スタート前、子供のグリットへの立ち入りは認めるが、必ず大人が付き添うこと。
- ピットガレージは共有で使用すること(使用ピットの指定は不可)
- 各チーム、イベント終了後に必ずピットエリアの清掃をすること。ゴミ等が残っていた場合、そのピットを使用した全チームで清掃料を負担すること。
- ピットエリア内の設備・備品等の破損については、当該チームが負担すること。

A.9 ブリーフィング

- 2017/11/17(金) 15:00～ メディアセンター

各チームのリーダー(またはマネージャー)が、必ず参加すること。

参加できない場合は、イベントへの参加を認めない。

- 2017/11/18(土) 07:00～ 本部ピット前
全参加者は、必ず参加すること。

A.10 車検

2017/11/17(金) 10:00～15:00 各チーム ピットガレージで出張車検

A.11 ペナルティ

- ピットレーン速度制限は 60km/h とする。
- 給油ルート速度制限は 30km/h とする。
- 速度制限違反は、5000 円の罰金とする。
- ペースカーラン中の追い越しは、ドライブスルーペナルティ。
- イエローフラッグ(1本振動)無視は、ペナルティストップ 5 分。
- イエローフラッグ(2本振動)無視は、ペナルティストップ 10 分。
- オレンジボールフラッグ無視(3周以上)は、結果に対して10周減算と5000円の罰金。
- 威圧的な行為による接触は、結果に対して10周減算。
- 攻撃的な行為による接触は、失格
- ライセンスを取得していないドライバーが走行したチームは、失格。
- ピットレーンでリバースギヤを使用した場合は、ドライブスルーペナルティ。
- 燃料規定の違反は、失格とする。

A.12 スタート

- グリッドは、コースイン順とする。(ただし、マレーシアと日本のエントラント別とする)
- 全参加者は、スタートセレモニーに参加すること。
- 変則ルマン式スタートとする。
- スタートドライバーは、スタート 3 分前までにマシンに乗り込み準備を終えること。
- 各チーム、スタート要員はコースのマシンと反対側(グランドスタンド側の芝生)で待機すること。
- 各チームのスタート要員は仮装しなければならない。(仮装に関しては、公序良俗に反するもの、政治的なものは認めない)
- スタートの合図後、各チームのスタート要員がコースを横断し、マシンに貼られたスタートシールを剥がしてから走行可能。
- スタート後1周は、ペースカー先導で追い越し禁止。隊列(1列)を作り、周回すること。

- ・ ペースカーがピットへ入り、スタートライン上のシグナルが緑色に点灯しても、スタートラインを通過するまでは追い越し禁止。

A.13 セーフティーカー

- ・ セーフティーカーが導入された場合、ドライバーは、周囲の安全を確認して減速し、セーフティーカーの後方に隊列を作って整列すること。
- ・ セーフティーカーは、オレンジ色を点灯し追い越し禁止。ただし、緑色が点灯している場合は、セーフティーカー追い越し可とし、オフィシャルの指示に従うこと。

A.14 コース上での停止

- ・ 可能な限り、安全な場所へ停車し、オフィシャルの指示に従うこと。
- ・ 重大なトラブル等、やむを得ずコース上で停車してしまった場合、ドライバーは周囲の安全を確認してヘルメットを被ったまま、安全な場所へ退避すること。
- ・ 救済措置によりレッカー車等でピットまで戻った場合でも、リペア後に続けて参加することを認める(コース復帰前に主催者に報告すること)

A.15 スペアカー

- ・ スペアカーは禁止。

A.16 トランスポンダー

- ・ 各チーム、サーキットから配布されるトランスポンダーを指定の位置に搭載すること。
- ・ 各チームが所有するトランスポンダーを持ち込む場合、事前に主催者に申告すること。

A.17 パドックの使用

- ・ サーキット・主催者の許可なしに、パドック内での営業・販売は禁止。

PART B 技術規則

B.1 参加車両

参加する車両は、以下に規定される条件に合致した車両とする。

- 軽自動車の車体、エンジンを使用すること(メーカーの指定無し)
- Rタイプ車両
 - 1) パイプフレームを使用した車両
 - 2) 生産車の基本構造を著しく改造した車両
- エンジンについては、排気量 1200cc 以下とする。
- 過給機付きエンジンの場合は、1.5 を係数として排気量換算する。

B.2 クラス分け

- クラス 1 Rタイプ車両
- クラス 2 排気量換算 850cc 以上のエンジンを搭載した Rタイプ以外の車両
- クラス 3 排気量換算 850cc 未満のエンジンを搭載した Rタイプ以外の車両

B.3 燃料

- 使用総量はクラス毎に規定される。
- 給油方法は、指定の給油場所で各チームのメンバーが携行缶を使用して行う。
- 1回の給油量は、20L を上限とする。
- 給油場所は、ゴール 1 時間前に閉鎖される。
- 20L携行缶を各チームで用意し、指定の保管場所で保管すること。
- 燃料は、主催者の用意した燃料を購入すること。
- 使用総量、給油場所、保管場所は、主催者より後日公示される。

B.4 ゼッケン

- ゼッケンは主催者指定のものを使用し、車両の前後左右 4 面に貼ること。
- ボディー形状によりゼッケンを貼ることが困難な場合は、主催者に相談すること。
- ゼッケン番号は、主催者が指定する。

B.5 タイヤ

- メーカー、サイズ、コンパウンド、使用本数は、自由とする。

B.6 シートベルト

- ・ 5点式以上のシートベルトを必須とする。

B.7 ロールケージ

- ・ Rタイプ以外の車両は、6点式以上のロールケージを必須とする。
- ・ Rタイプ車両は、主催者に相談すること。

B.8 燃料タンク

- ・ Rタイプ以外の車両は、改造を認めない。
- ・ Rタイプの車両の容量は、31Lを上限とする。
- ・ コレクタータンクは、5Lを上限とする。

B.9 消火器

- ・ Rタイプの車両は、容量2kg以上の消火器を必ず搭載すること。
- ・ Rタイプ以外の車両は、容量2kg以上の消火器を搭載することを強く推奨する。

B.10 牽引フック

- ・ 牽引フックは車両前後に取付し、赤色またはオレンジ色の矢印でマーキングすること。

B.11 ドアガラス

- ・ 運転席ドアガラスは全閉とする。ただし、セーフティウィンドウネット装着車両は、全閉もしくは全開とする。

B.12 灯火類

- ・ ヘッドライト、テールランプ、ストップランプ、リヤフォグランプ、ゼッケン灯は必須とする。
- ・ 車両後方以外の灯火類は、赤色を使用禁止とする。

B.13 ドライバー装備品

- ・ 以下のものを認める
 - 1) 長袖、長ズボン、ツナギ
 - 2) 2輪用ヘルメット(ただし、半キャップは認めない)
 - 3) グローブ、シューズ(ただし、運転に適したもの)【耐火性のレーシングスーツ、レーシングギアの着用を強く推奨する】
- ・ 腕ベルトを装着すること。

PART C その他

C.1 保険

- ドライバーは、イベント中に有効な保険に各自で加入していなければならない。
- 各自で加入できない場合は、主催者に相談すること。
- K CAR GLOBAL は、イベント中の事故、怪我等について一切責任を負いません。

C.2 車両外観

- スポンサーステッカー等は自由。ただし、公序良俗に反するもの、政治的なもの、他のレースシリーズのロゴ等は、禁止する。